

# コンピュータの基礎9

## ～ マルチタスク

2020.07.11

スカピツピパパ (bscppmm@yahoo.co.jp)

# マルチタスク

複数のアプリを同時に実行できるOSをマルチタスクOSという。

IOS、Linux、Windows、現代のOSはほぼ、マルチタスク。

その昔、まだ性能が低いパソコン上で動いていた、MS-DOSは、シングルタスクのOSだった。

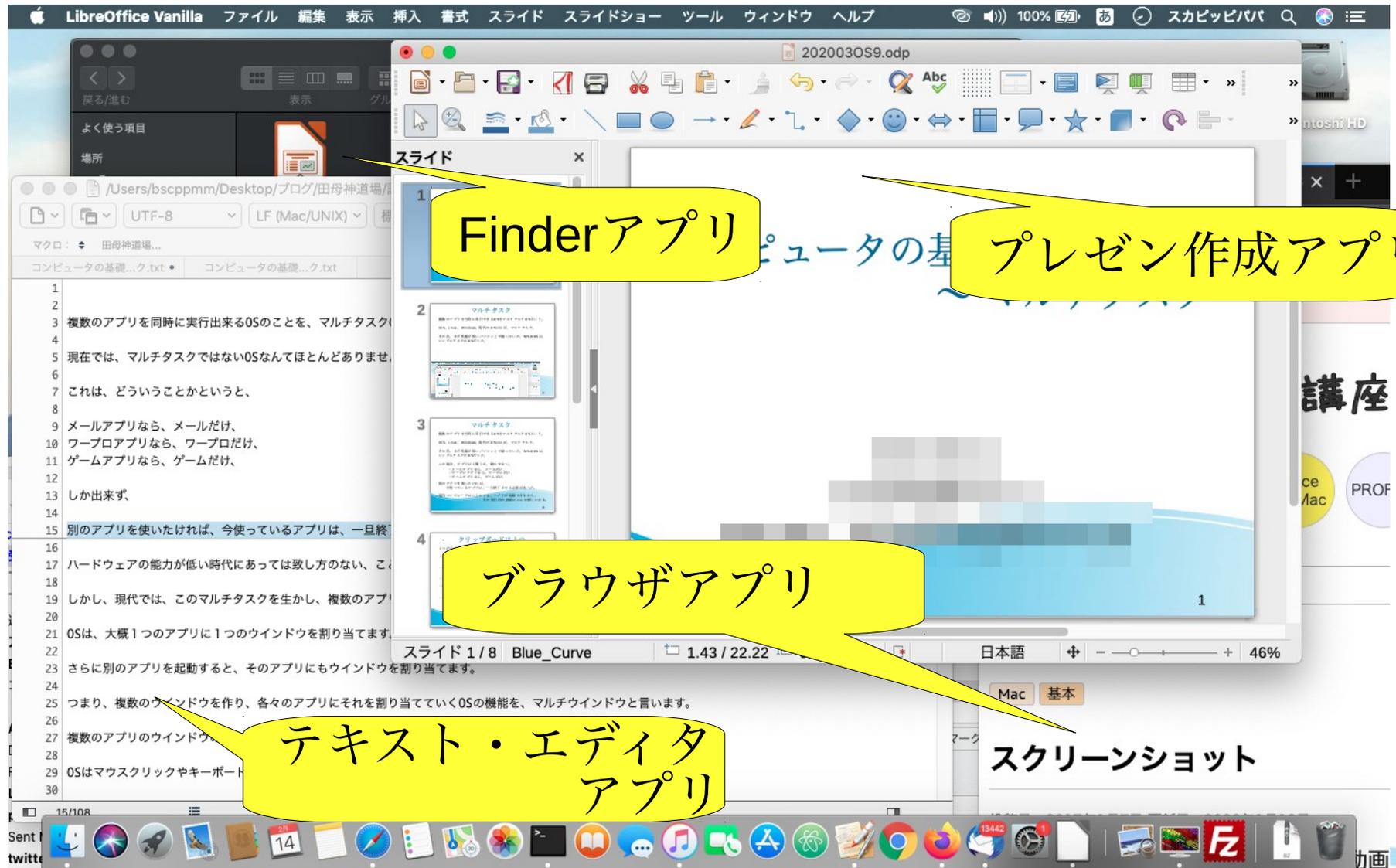
この場合、アプリは1個しか、動かさない。

- メールアプリなら、メールだけ、
- ワードプロアプリなら、ワードプロだけ、
- ゲームアプリなら、ゲームだけ、

別のアプリを使いたければ、  
今使っているアプリは、一旦終了させる必要があった。

現代コンピュータはいくらでも、アプリが起動できる。  
だから利用時の画面はこんな感じになる。

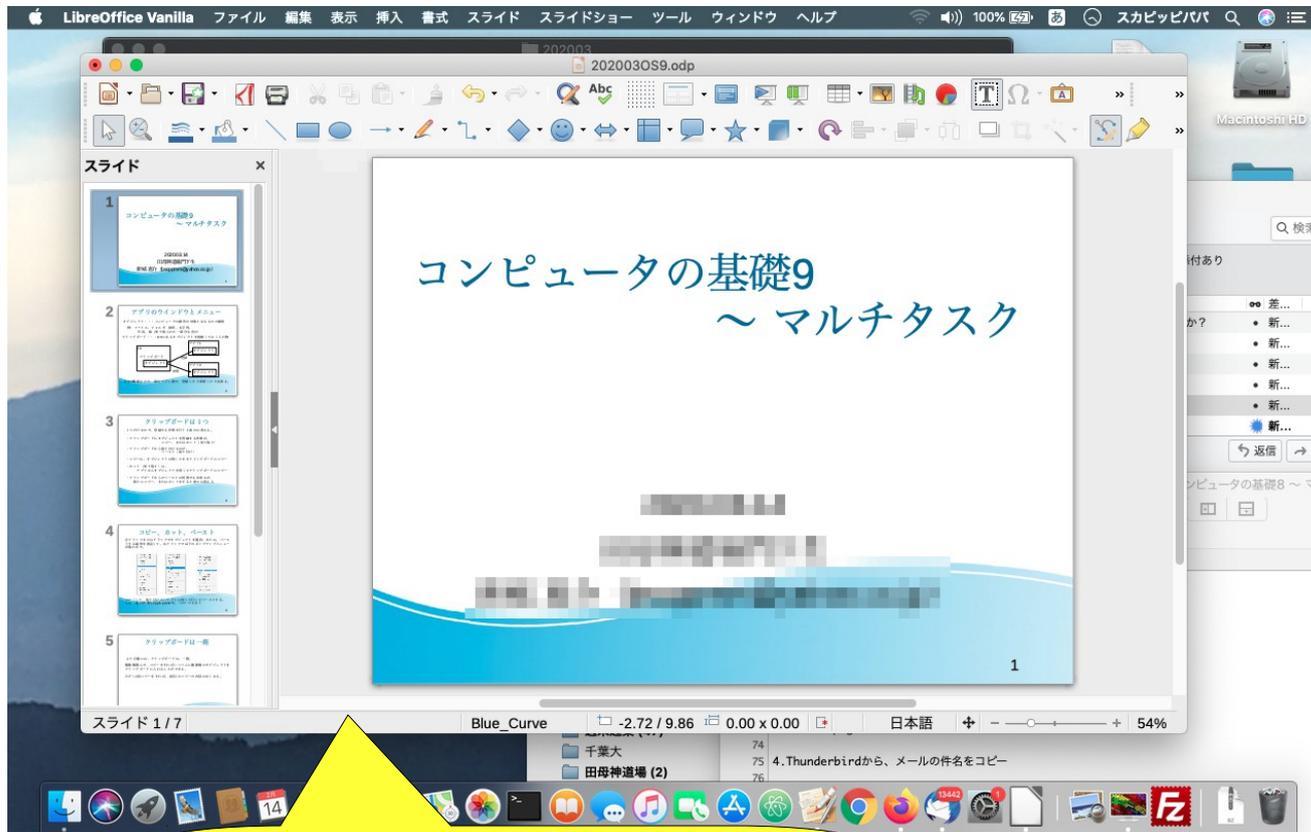
# マルチウインドウ



OSは大概アプリに、一個のウインドウを割り当てる。  
だから、複数のアプリを立ち上げた状態は、マルチウインドウという。

➡ 現代OSはマルチウインドウOSとも呼ぶ。

# アクティブウインドウ



## アクティブウインドウ

- デスクトップ一番上にあるウインドウをアクティブウインドウという。
- OSはキーボード入力等を、アクティブウインドウに流す。だから操作対象のアプリは、アクティブウインドウを持つアプリである。

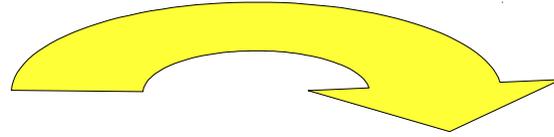
• OSはアクティブウインドウではないウインドウをクリックすると、それを最前面に持っていきアクティブウインドウにする。

• だから、マルチウインドウOSとは、

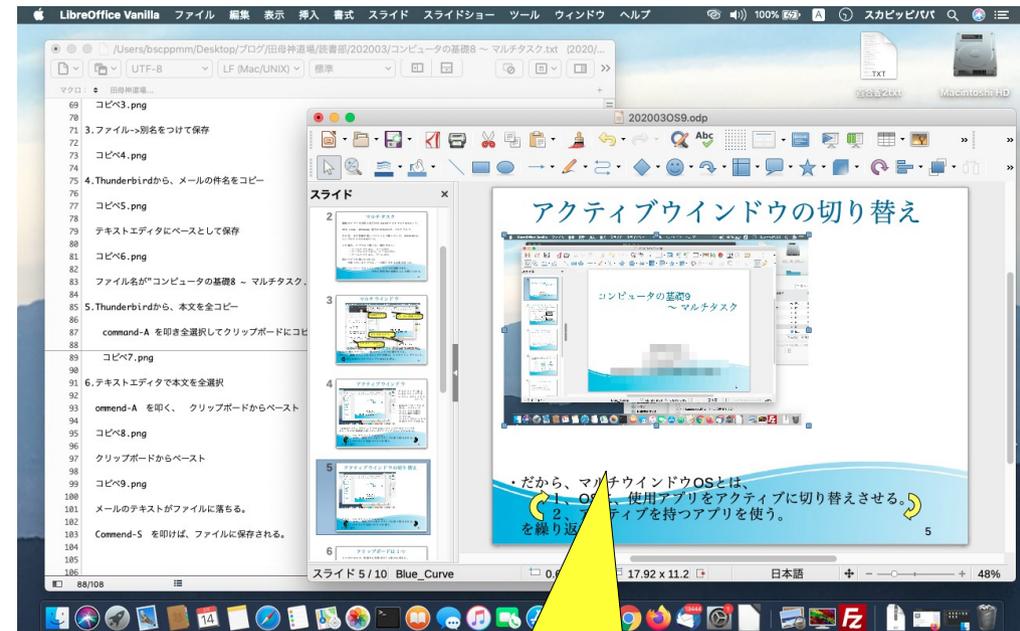
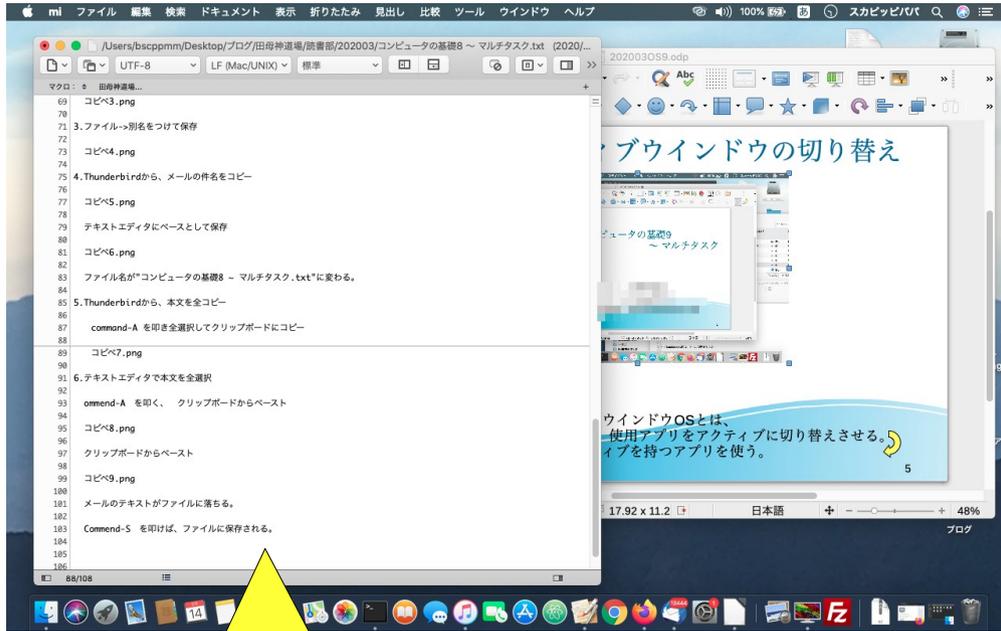
- 1、OSに、使用アプリをアクティブに切り替えさせる。
  - 2、アクティブを持つアプリを使う。
- を繰り返し、アプリを取っ替え引っ替え、作業を進める。

# アクティブウインドウの切り替え

1、



2、



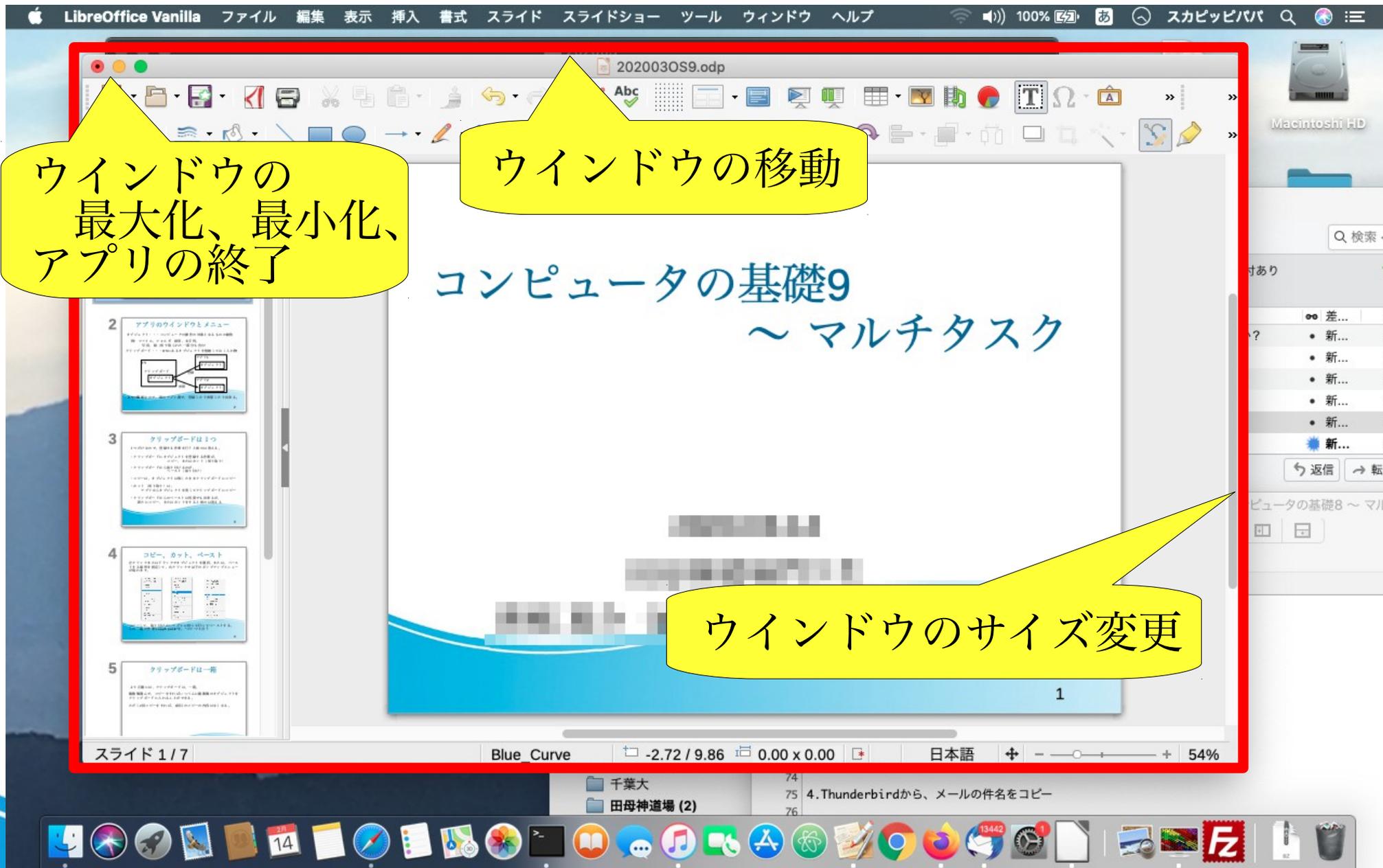
アクティブアプリ

アクティブアプリ

- 1、テキストエディタアプリで、テキストを編集。
- 2、テキストを参考に、プレゼンソフトを作成。

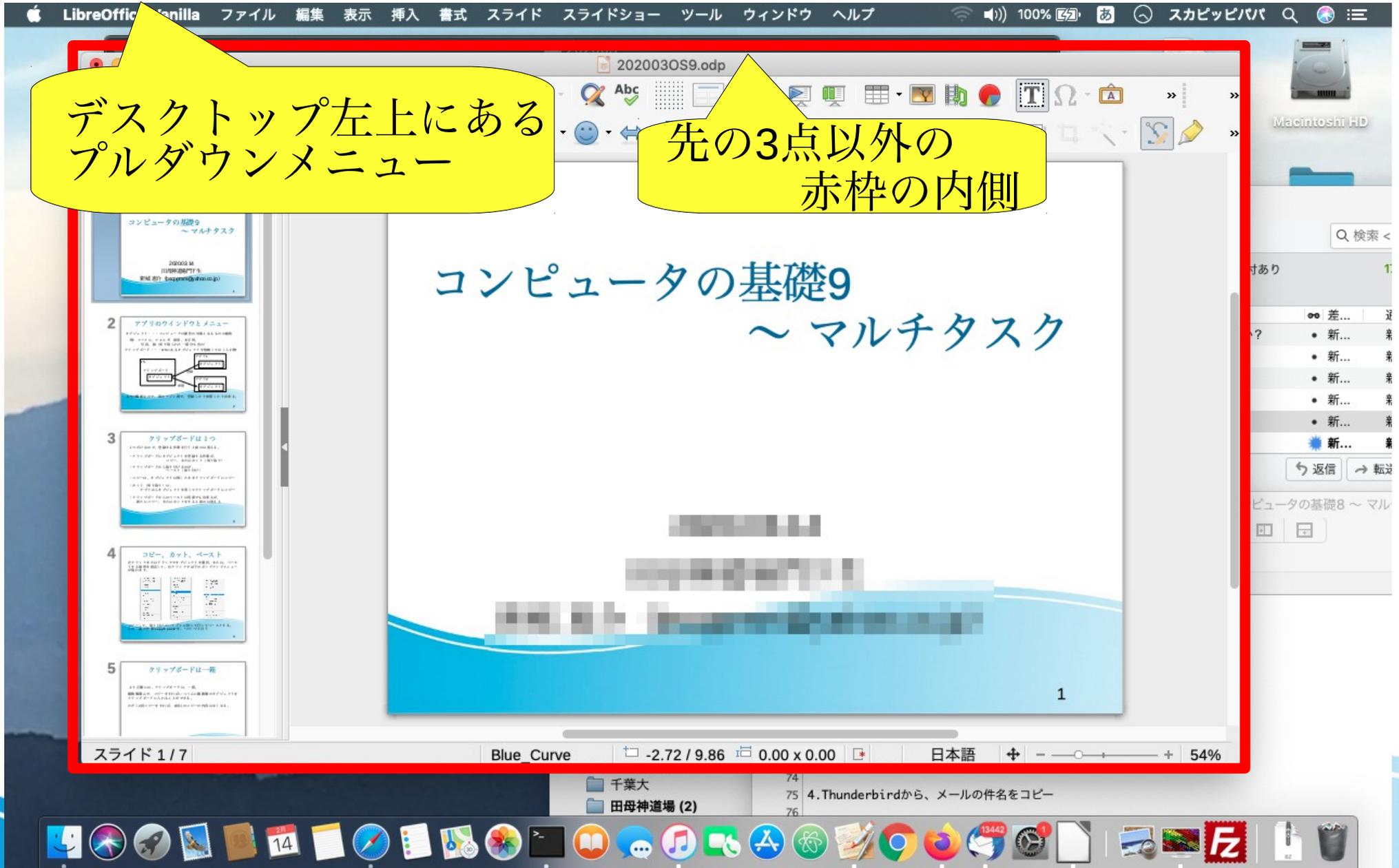
複数起動したアプリを、OSを使って切り替えながら開発していく。

# ウィンドウの構成 (OSへの指示)



自分が、指示を出している相手が、OSかアプリかを常に意識する。  
それによって、自ずと着目点が明確になる。

# ウィンドウの構成（アプリへの指示）



アプリを使っているときは、上記2点以外一切見る必要はない！ 7